

泰仙寺便り

第19号

平成30年10月

発行 筑紫野市諸田348番

092-927-1691

真宗大谷派 泰仙寺



秋のお彼岸法要

9月16日午後2時より泰仙寺秋のお彼岸法要が勤まりました。

ご講師は湯布院の西蓮寺住職 杜多晃證先生。

130kgの大きな体、高座に上がっただけで どよめき。

先生が高座に上がるたびに湧き起こるどよめき。

多分 そこにいる人は同じことを考えていたでしょう

(高座が壊れるんじゃないだろうか、大丈夫なんだろうか・・・)

そして、先生の自己紹介も最高でした。

「決して秋場所を抜けてきたんじゃないと」。

無事に秋のお彼岸法要が終わってほっとしました。壊れませんでした(笑)



私たちが旅行を楽しむのも

帰る家があるからです。

杜多先生のお話しに仲の悪い姑さんとお嫁さんのたとえ話しがありました。
日頃から仲が悪く、口もきかない姑さんとお嫁さん。

そんなある日、姑さんが二泊三日の旅行に行くことになった。

さすがに黙って行くわけにもいかず、お嫁さんに旅行に行くことを話すと、
お嫁さんが封筒に餞別を入れて持ってきた。

封筒の中には10万円も入っていて、姑さんがびっくりしてると、

「お母さん、そこに10万円入ってます。もう帰ってこないでください」

と言われた。「もう帰ってくるな」と言われると、旅行どころではなくなってしまうというお話し。

帰る家があるからこそ、旅行を楽しむことができるのです。

帰る所がないとさまよひ続けなければならない。

帰る所があるということは有難いことです。

私たちが自由に生きて行けるのも、この人生終えた時に帰るお浄土があるからです。

夕焼け小焼けで日が暮れて♪ さあ、どこに帰りましょうか？

お寺に泊まろう！

手芸部 秋の合宿（一泊二日）のご案内

10月24日（水）～25日（木） 秋の夜長のお泊り会をします。

詳細は別紙をごらんください。

一泊はちょっと・・・という方は日帰りでもOKです。

どうぞ、お気軽におたずね下さい。 ☎092-927-1691

今後の手芸教室の案内 （基本的に毎月第三水曜日） 会費1500円（お弁当代込）

※10月は24日です。

11月21日（水）

12月19日（水）

今月の言葉

作家の田山花袋の言葉。

落葉を掃きながら

人生を考えてみるのも

「秋」かもしれませぬ。

